

水準測量実習（1年生）

農業土木科

農業土木科1年生が水準測量の実習を行いました。水準測量はレベルといわれる器械を操作し、標尺（スタッフ）を読み取ることによって2点間の高低差を求める測量です。平板測量に続いての測量実習になりましたが、今回は据え付けや読み取りの練習を行いました。現場で用いる大切な技術ですので、しっかり身に付けてもらいたいと思います。

	
据え付け、用意・・・	スタート、水平に据え付けます。
	
はいっ！据え付け終わりました！！	標尺（スタッフ）を読む練習。なかなか難しい・・・